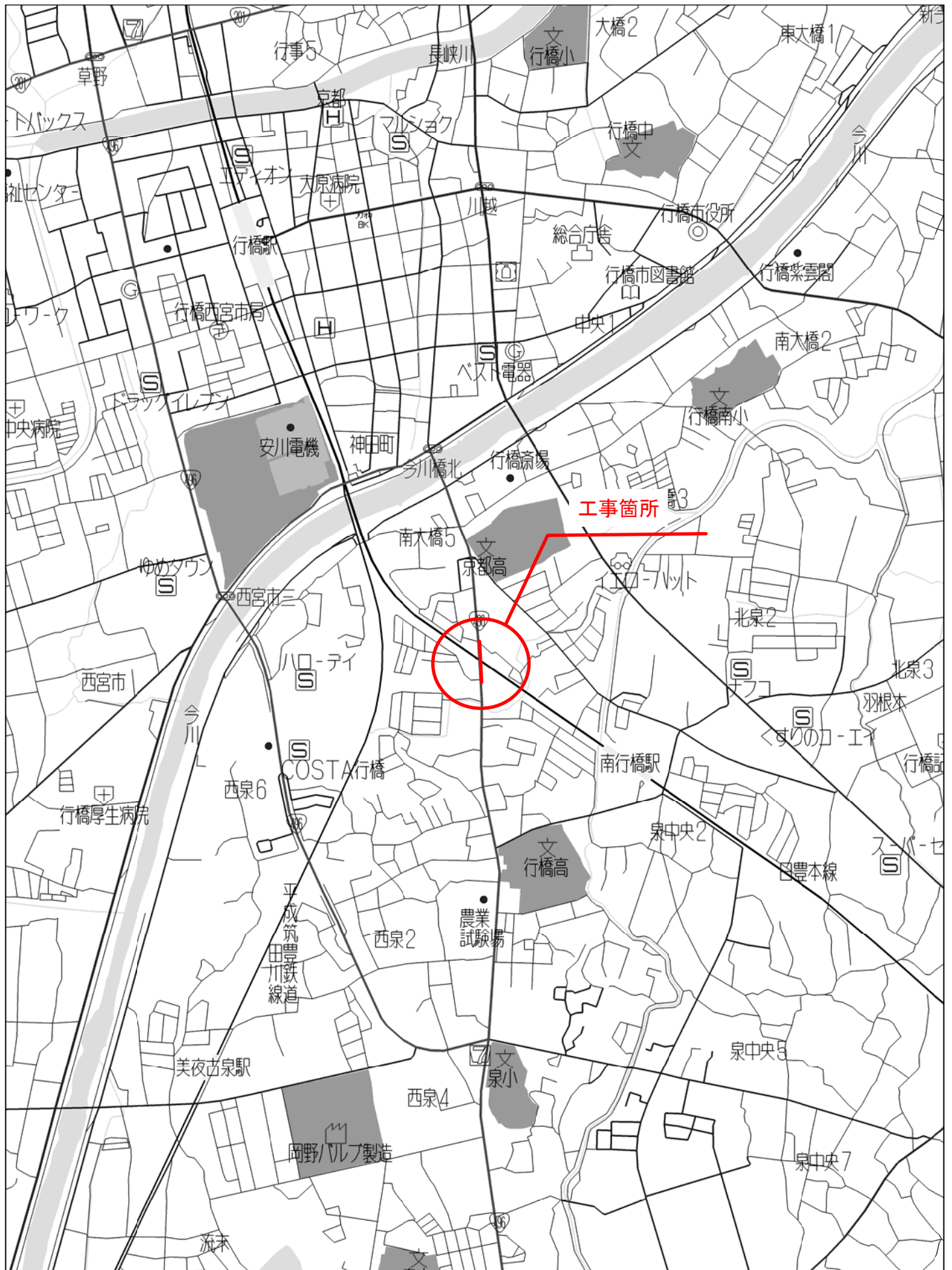
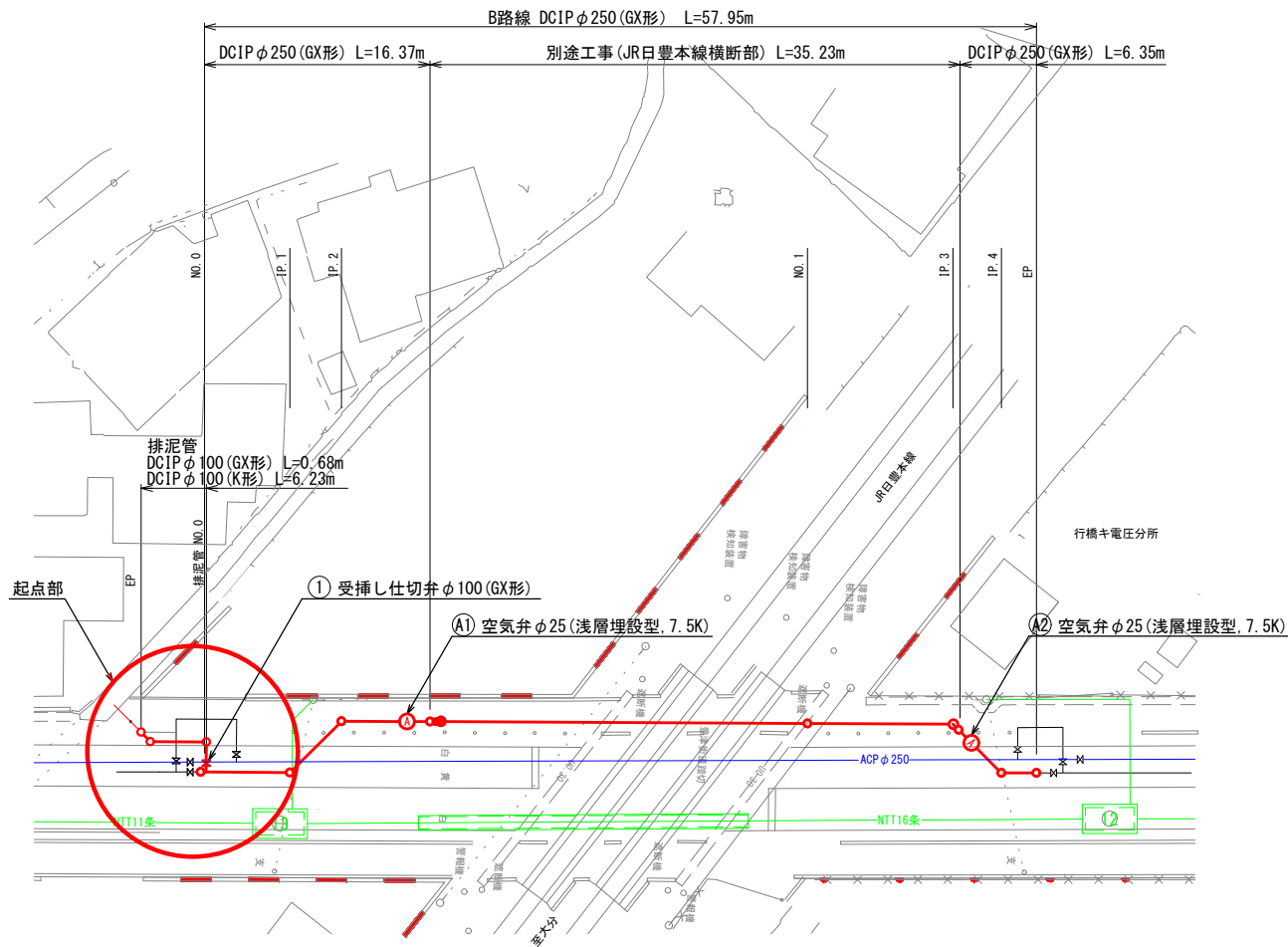
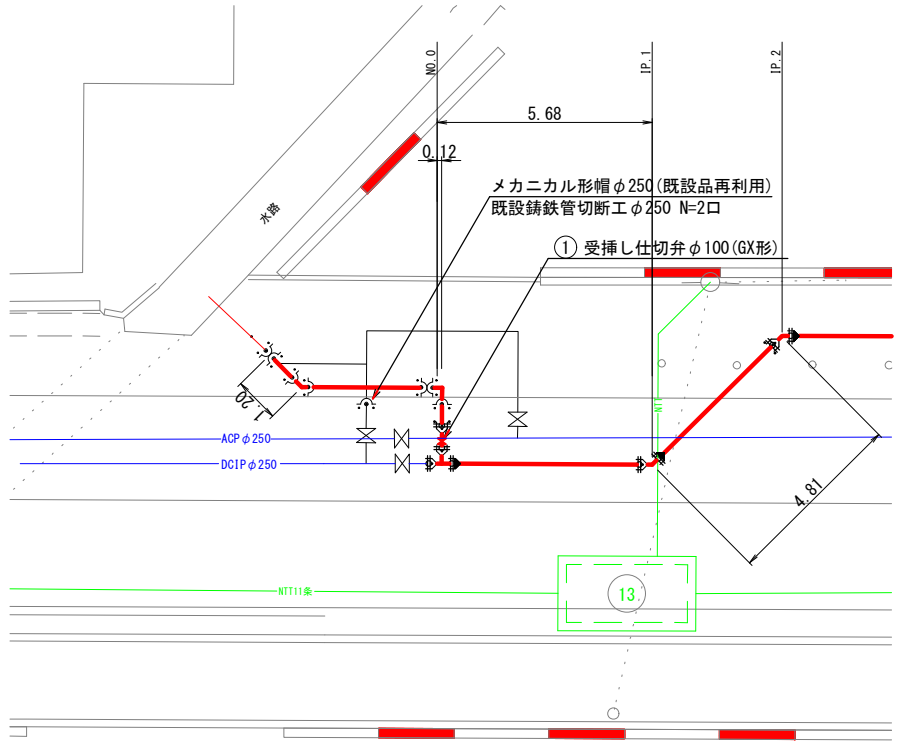




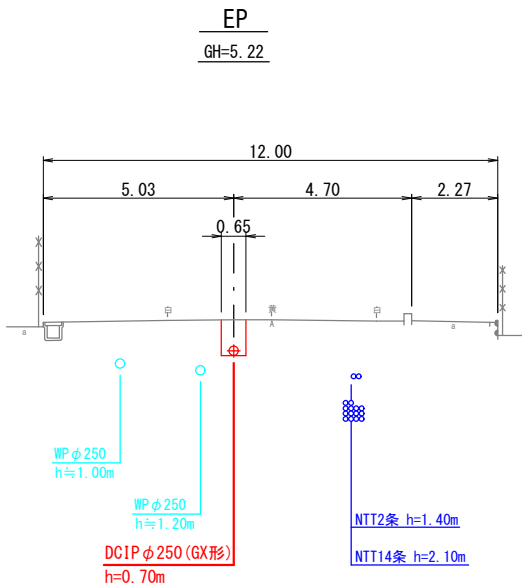
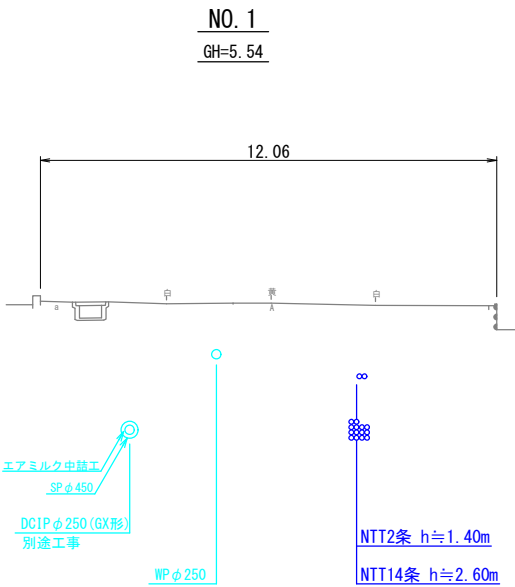
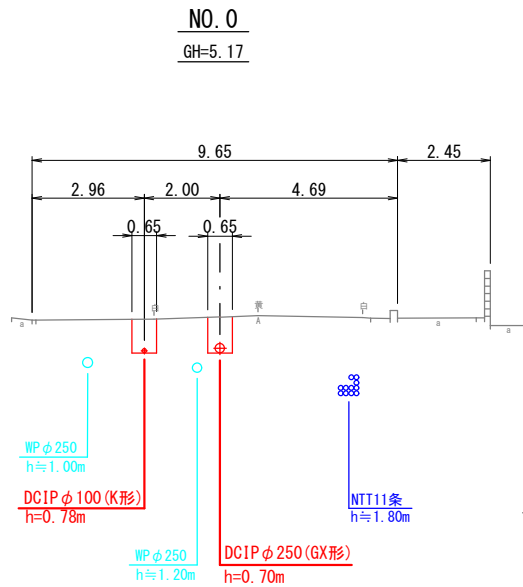
工事年度	平成 30 年		度起工 炭査定	第 号	工区
工事名	配水管布設替工事(南大橋五丁目2工区)				工事
工事箇所	行橋市	町	村	南大橋五丁目地内	
図面名	平面図・詳細図・横断面図				
縮 尺	図示	図面番号	全 葉之内 号		
事務所名	行橋市環境水道部上水道課				
認 可	☐ 当 初 ☐ 第 回変更	認 可	☐ 当 初 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐	



起点部詳細図



横断面図 S=1/100

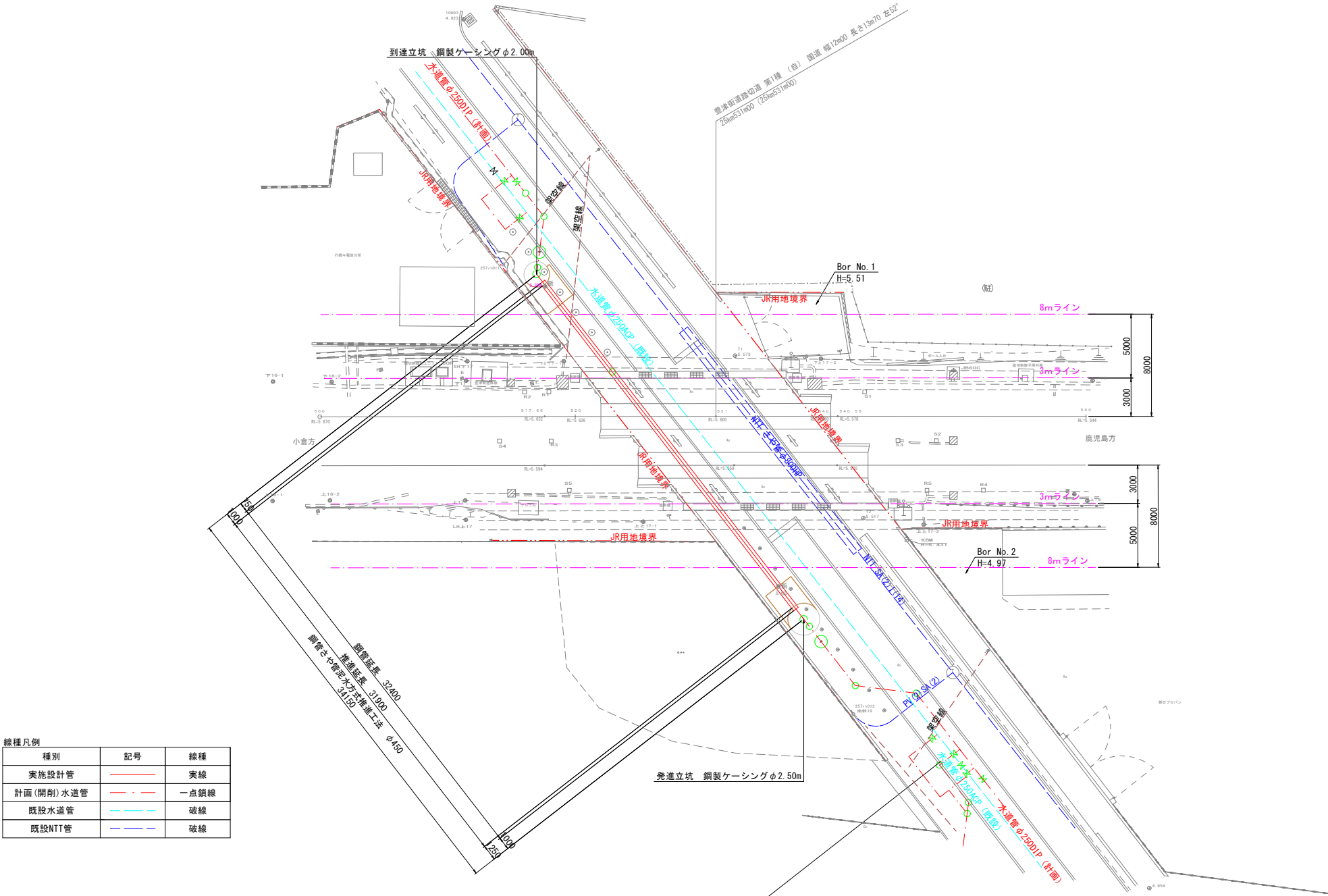


※仕切弁はすべてソフトシールとする。

日豊本線 行橋～南行橋間 線路平面図

(小倉起点 25km531m豊津街道踏切付近)

S=1:200



線種凡例		
種別	記号	線種
実施設計管	—	実線
計画(開削)水道管	- -	一点鎖線
既設水道管	—	破線
既設NTT管	—	破線

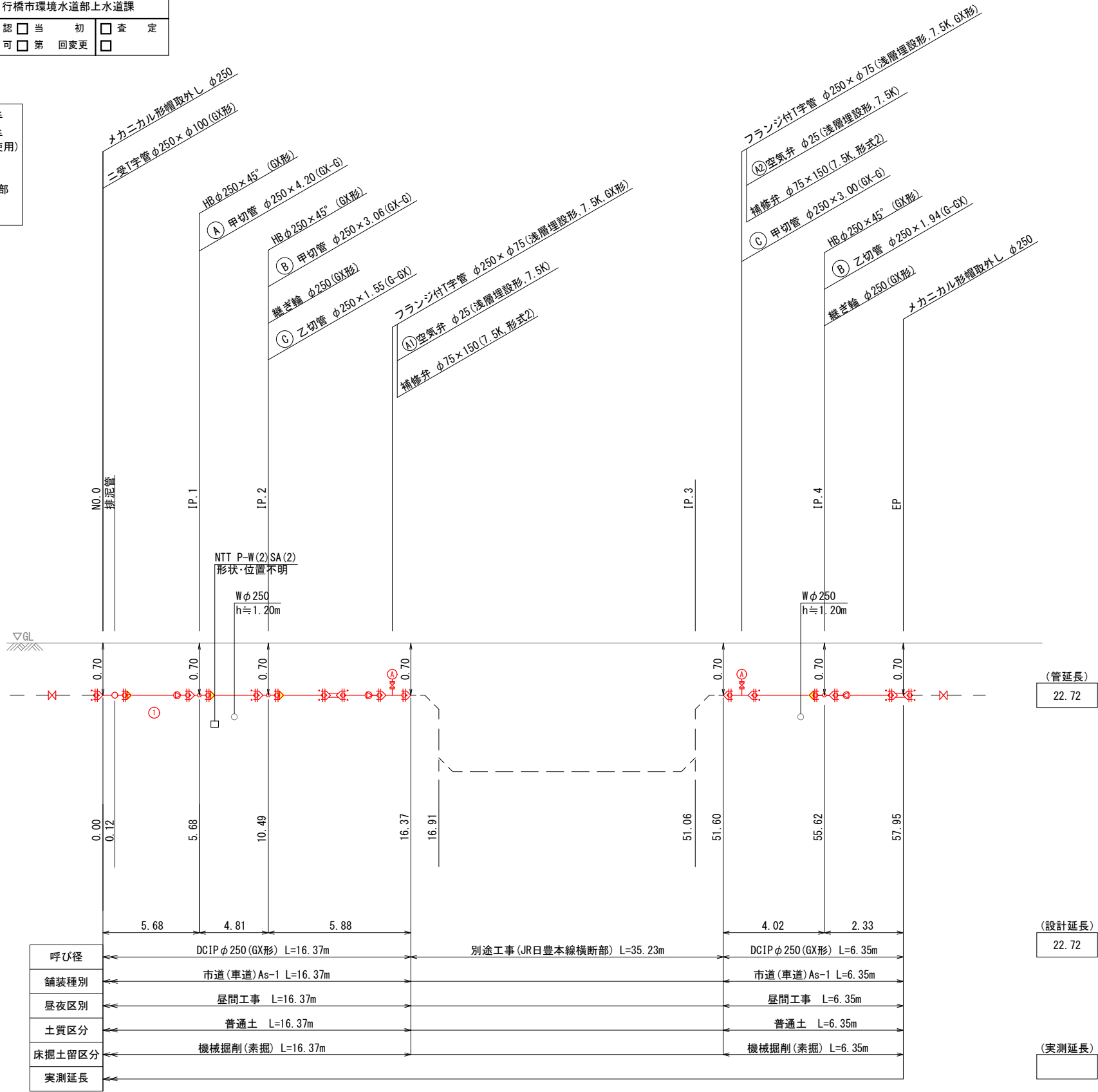
測 点	X座標	Y座標
発進立坑	79697.356	-2155.754
到達立坑	79731.433	-2157.979
10A93	79751.174	-2151.541
T2	79701.294	-2147.452

()は、台帳キロ程の数値とする。
本測量における標高は街区基準点N0. 10A93 (H=4m923) を基準とした。
本測量におけるキロ程は、豊津街道踏切下り線中心 (25km531m00) を基準とした。

工事年度	平成 30 年 ^{度起工} 災害定			第	号	工区
工 事 名	配水管布設替工事(南大橋五丁目2工区)					
工事箇所	行橋 ^市 郡	町	南大橋五丁目地内			
図 面 名	平 面 図					
縮 尺	1 : 200	図面番号	全	葉之内	号	
事務所名	行橋市環境水道部上水道課					
認 ☐ 当初	実 ☐ 当初		☐ 査定			
可 ☐ 第 回変更	施 ☐ 第 回変更		☐			

工事年度	平成 30 年 度起工 災害定		第 号	工区
工事名	配水管布設替工事(南大橋五丁目2工区)			工事
工事箇所	行橋 市 町 村	南大橋五丁目地内		
図面名	配 管 略 図			
縮 尺	—	図面番号	全 葉之内	号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課			
認 可	☐ 当 初 ☐ 第 回変更	認 可	☐ 当 初 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐

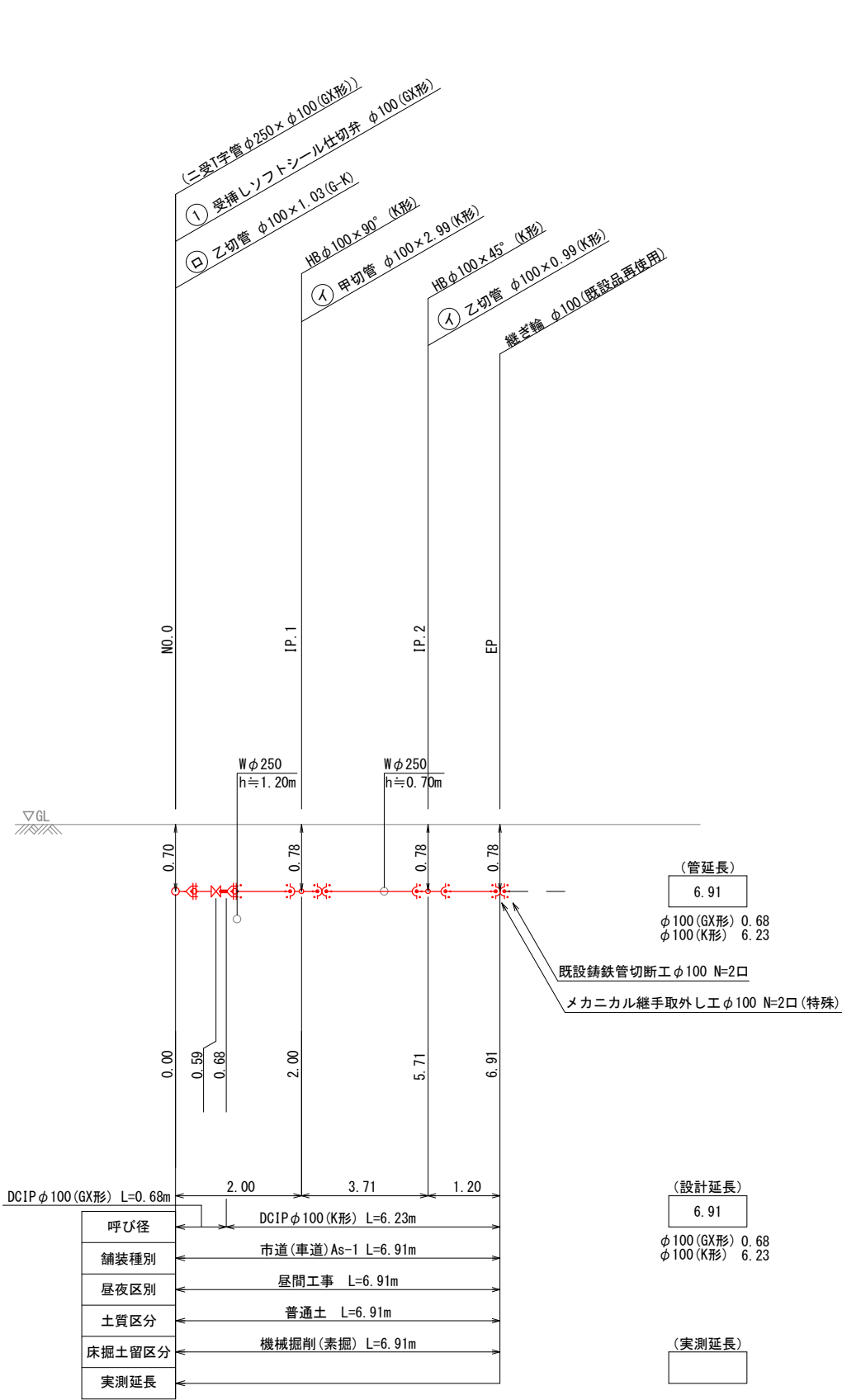
凡 例	
	G-X形 継手
	G-X形 継手 (ライナ使用)
	G-Link
	挿し口突部
	K形 継手



配 管 略 図 S=1/FREE

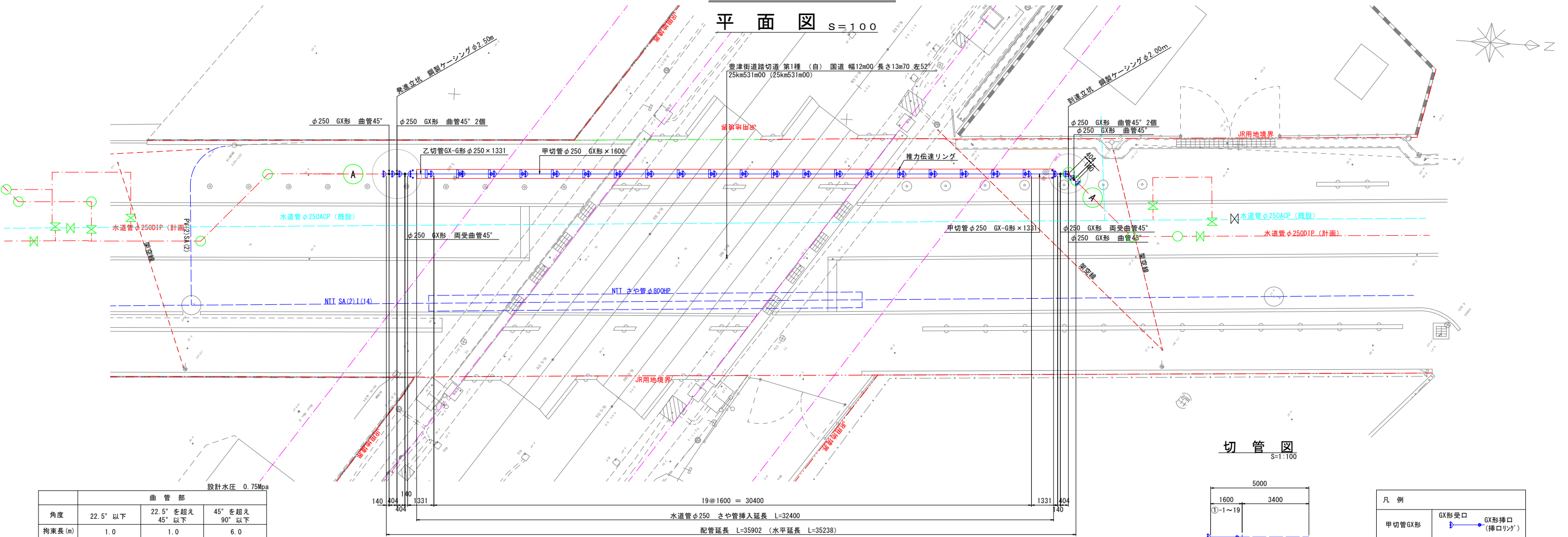
2工区

排泥管



水道管挿入工詳細図

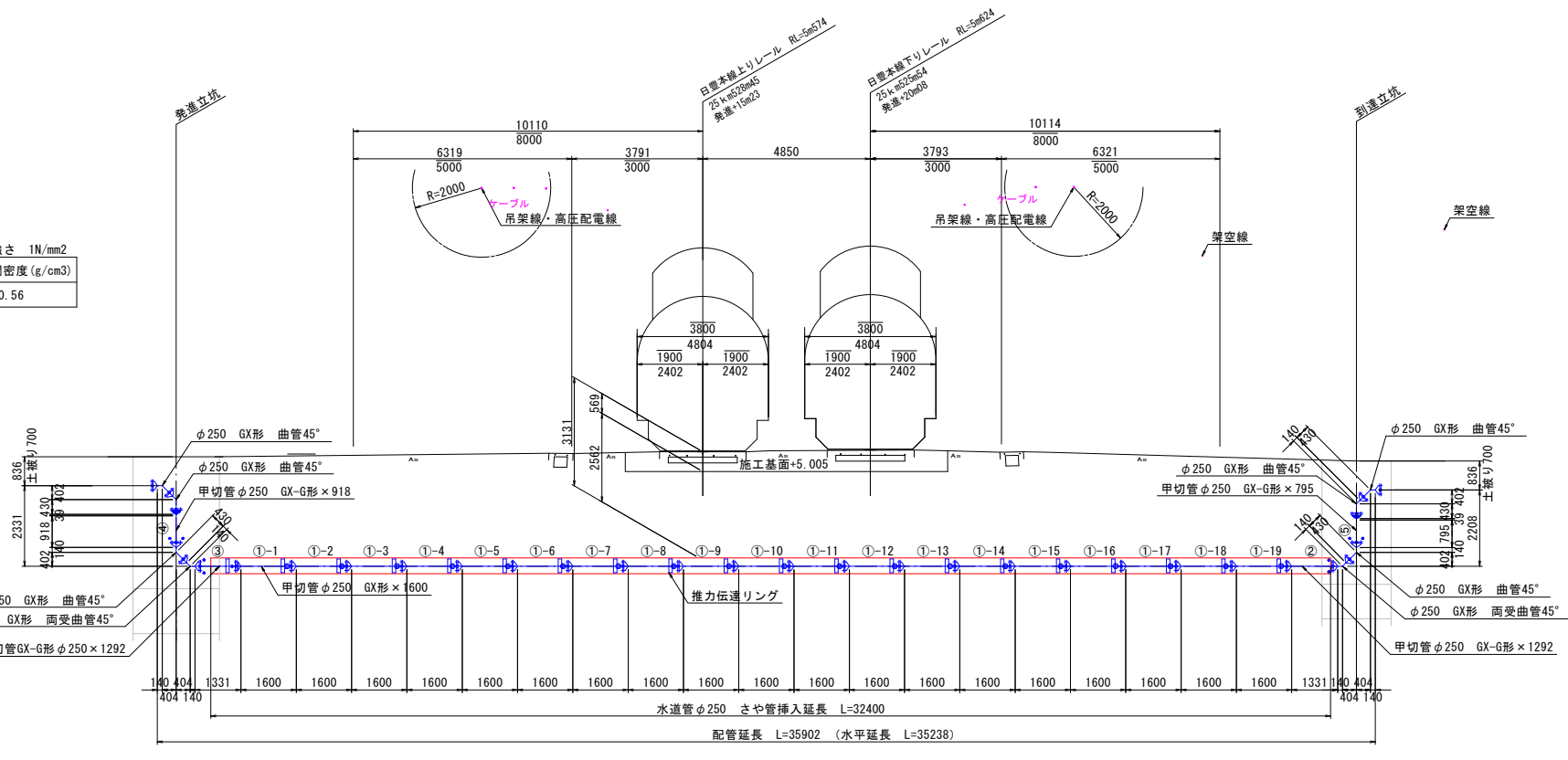
平面図 S=100



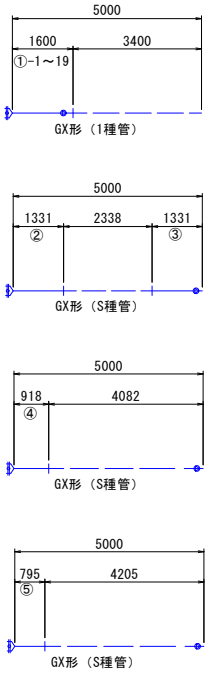
断面図 S=1:25

曲管部			
角度	22.5°以下	22.5°を超え 45°以下	45°を超え 90°以下
均束長(m)	1.0	1.0	6.0

縦断面図 S=100

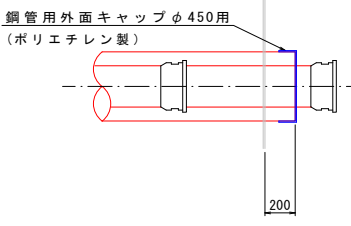


切管図 S=1:100



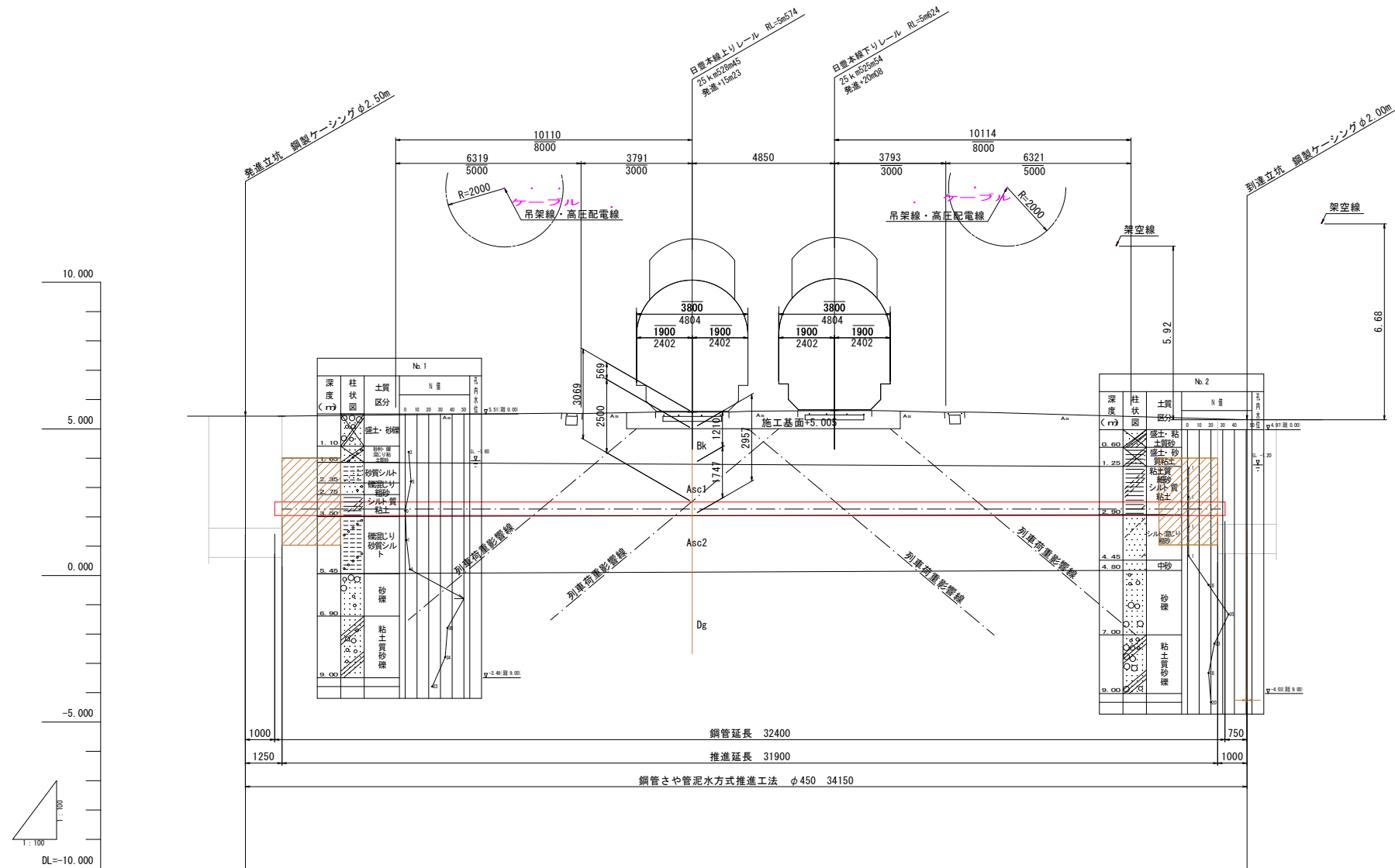
凡例	
甲切管GX形	GX形受口 GX形挿口 (挿口リング)
甲切管GX-G形	GX形受口 G-Link GX形挿口
ライナー	G-Link
乙切管GX-G形	G-Link GX形挿口
異形管	G-Link
G-Link	G-Link

鞘管端部詳細図



工事年度	平成30年度	第 号	工区
工事名	配水管布設替工事(南大橋五丁目2工区)		
工事箇所	行橋市	南大橋五丁目	目地内
図面名	水道管挿入工詳細図		
縮尺	1:100	図面番号	全葉之内 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 可	当初	実 施	第 回変更
認 可	第 回変更	実 施	第 回変更

縦断面図_{S=1:100}



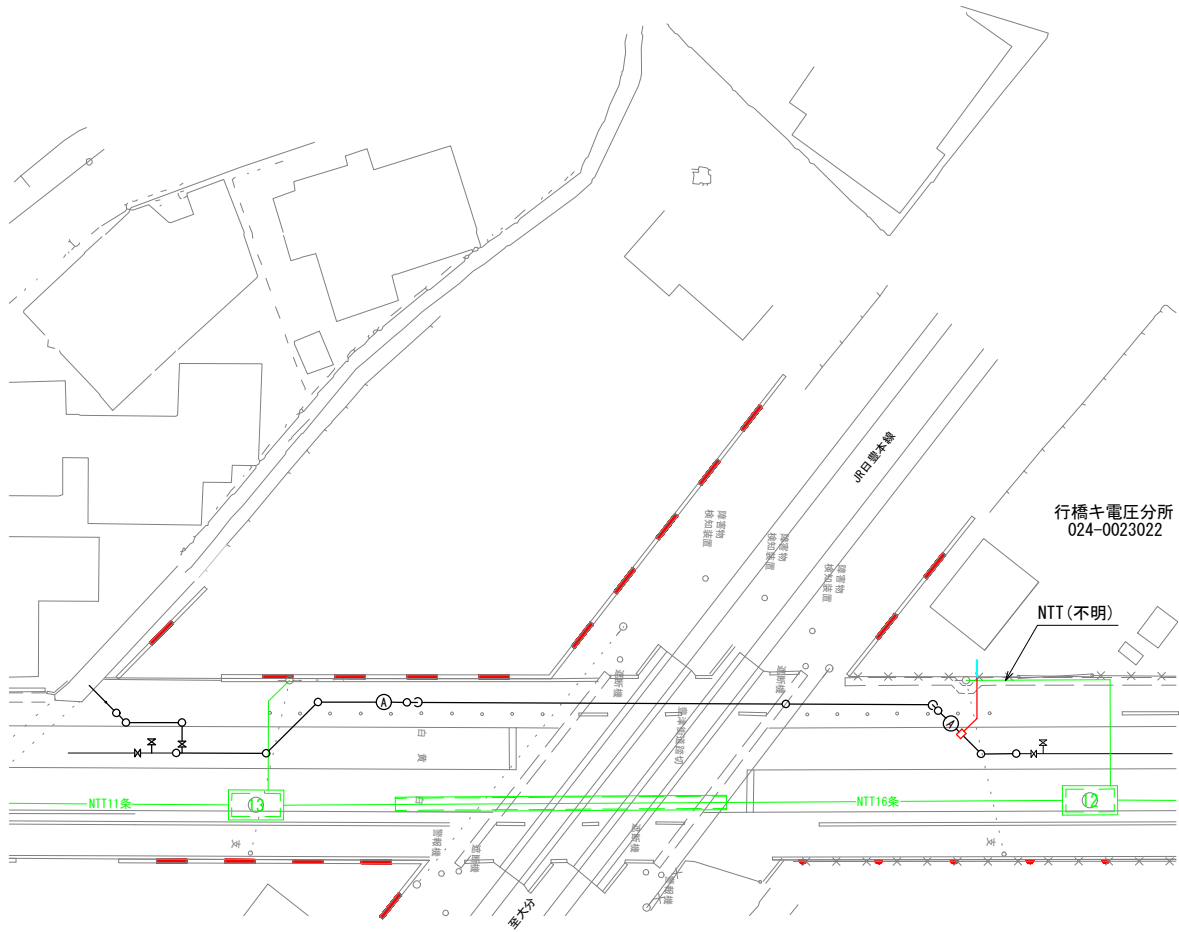
地盤高	5.43	5.31
土被り	2.93	2.81
管中心高	2.276	2.276
追加距離	0.000	34.15
単距離	0.000	18.92
測点	発進	到達
曲線		

工事年度	平成 30 年 度 起 工 災 害 査 定			第	号	工 区
工 事 名	配水管布設替工事(南大橋五丁目2工区)					
工事箇所	行橋 ^市 _郡	町 村	南大橋五丁目地内			
図 面 名	縦 断 面 図					
縮 尺	1 : 100	図面番号	全	葉之内	号	
事務所名	行橋市環境水道部上水道課					
認 ☐ 当初		実 ☐ 当初		☐ 査定		
可 ☐ 第 回変更		施 ☐ 第 回変更		☐		

工事年度	平成 30 年 度起工 災査定			第 号 工区
工事名	配水管布設替工事(南大橋五丁目2工区)			工事
工事箇所	行橋 市 町 村	南大橋五丁目地内		
図面名	給水平面図・給水仕様図			
縮 尺	—	図面番号	全 葉之内	号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課			
認 ☐ 当 初	認 ☐ 当 初	☐ 査 定		
可 ☐ 第 回変更	可 ☐ 第 回変更	☐		



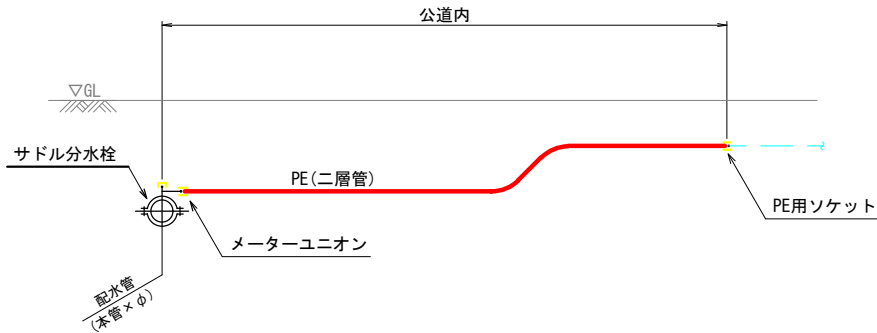
給 水 平 面 図 S=1/250



1	土砂
	φ 20
	4. 14
	φ 250

給 水 仕 様 図

給水タイプ B

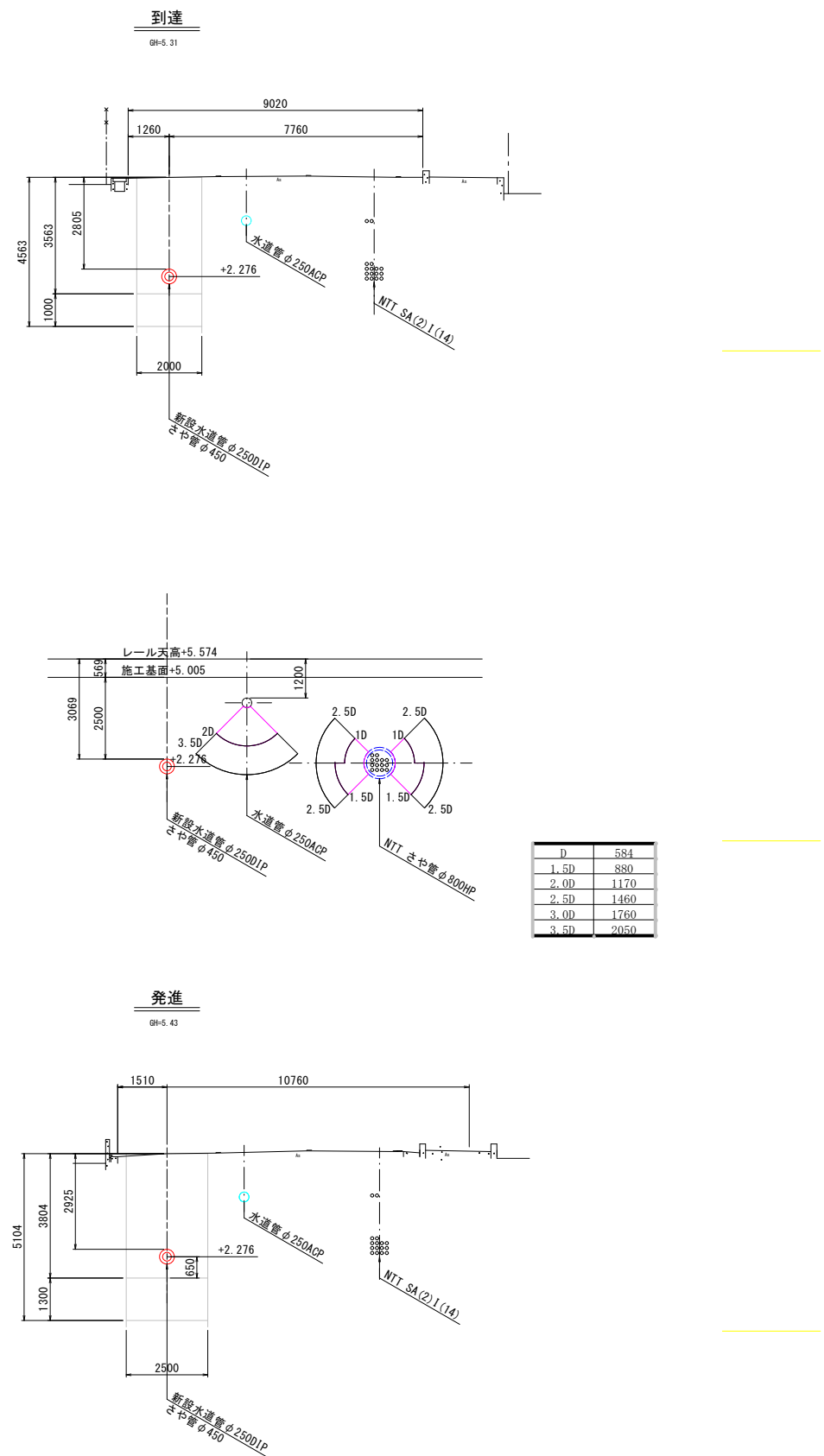


給水 番号	宅地番号	氏 名	給水 タイプ	本管口径 (mm)	給水口径 (mm)	管 種	止水栓及び 仕切弁	公道内距離 (m)	備 考
1	024-0023022	JR行橋キ電区分所	B	250	20	PE	—	4. 14	

凡 例

No	宅内仕様
	給水口径
	公道内距離
	本管口径

横断面図 S=1:100



DL=0.000

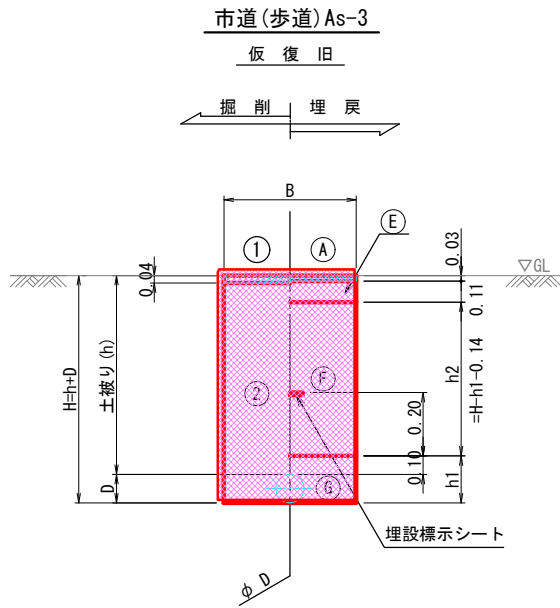
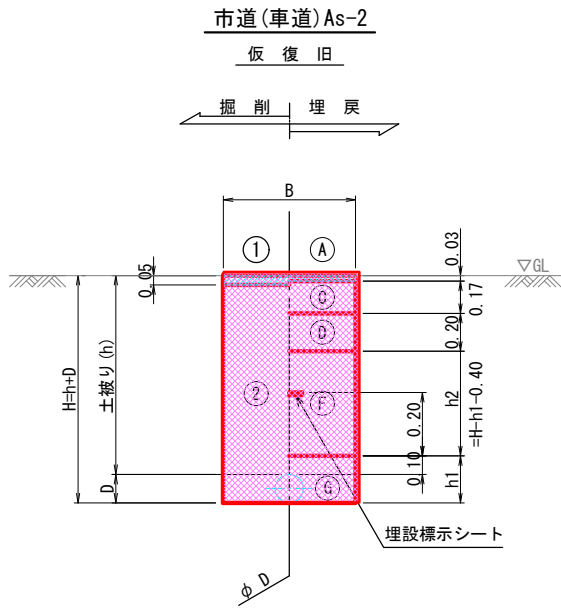
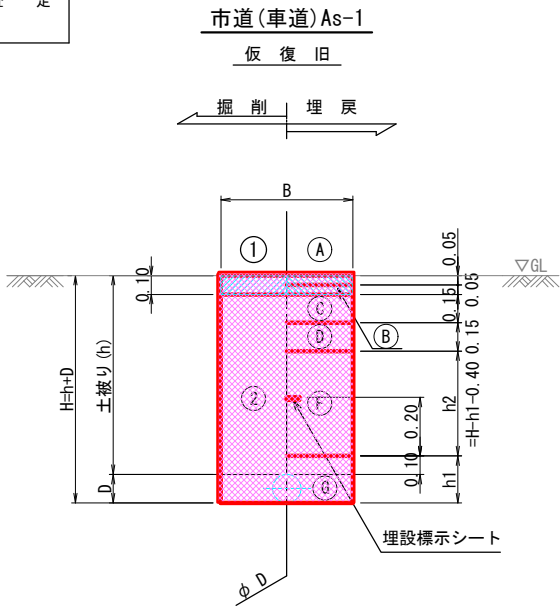
DL=0.000

DL=0.000

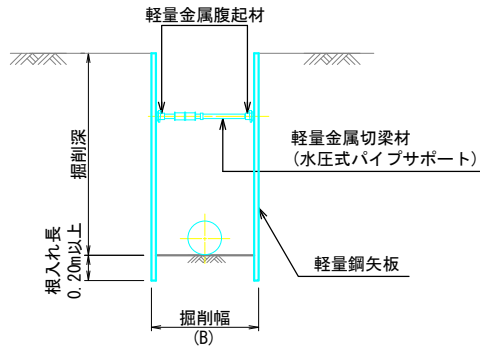
水道管の埋設深さは、資料がないため、一般的な想定の土被りとしています。

工事年度	平成 30 年		度起工 災害定	第 号	工 区
工 事 名	配水管布設替工事(南大橋五丁目2工区)				
工事個所	行橋 _市	町 村	南大橋五丁目地内		
図 面 名	横 断 面 図				
縮 尺	1 : 100	図面番号	全 葉之内 号		
事務所名	行橋市環境水道部上水道課				
認 ☐ 当初	実 ☐ 当初		☐ 査定		
可 ☐ 第 回変更	施 ☐ 第 回変更		☐		

工事年度	平成 30 年 度起工 災害定			第 号 工区
工事名	配水管布設替工事(南大橋五丁目2工区)			工事
工事箇所	行橋 市 町 村	南大橋五丁目地内		
図面名	掘削・埋戻、土留工標準図			
縮 尺	図示	図面番号	全 葉之内 号	
事務所名	行橋市環境水道部上水道課			
認 ☐ 当 初	認 ☐ 当 初	☐ 査 定		
可 ☐ 第 回変更	可 ☐ 第 回変更	☐		



土留工標準図 S=1/30



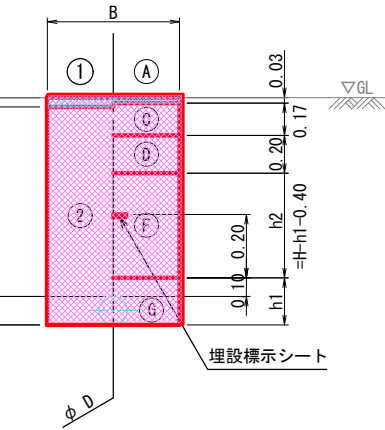
寸 法 表

項 目		DC1P (GX形)			DC1P (K形)		給水管		
		φ 250	φ 100	φ 75	φ 250	φ 100	φ 40	φ 30	φ 25以下
掘削幅 (B)	素掘	0.65	0.55	0.55	0.80	0.65	0.55	0.55	0.55
	土留	0.85	0.85	0.85	0.85	0.85	-	-	-
管外径 (D)		0.27	0.12	0.09	0.27	0.12	0.05	0.04	0.03
下部埋戻 (h1)		0.37	0.22	0.19	0.37	0.22	0.15	0.14	0.13

単位 (m)

掘削・埋戻標準図 S=1/20

掘 削 | 埋 戻



φ D

		掘 削 方 法	
		①	②
掘削工	①	舗装版掘削積込 (As)	
	②	機械掘削積込 (管路土工)	
		復 旧 仕 様	
埋戻工	①	仮設表層工 (再生粗粒度アスコン)	
	②	基層工 (再生粗粒度アスコン)	
	③	上層路盤工 (再生粒調砕石)	
	④	下層路盤工 (再生クラッシャラン)	
	⑤	路盤工 (再生クラッシャラン)	
	⑥	下部埋戻工 (砕石チップ)	
	⑦	下部埋戻工 (砕石チップ) 人力併用タツパ	

※ 管路土工とは、機械掘削に加え人力による他埋設物付近の掘削・会所堀等を含むものである。

注1：給水管の土被りは、本管標準土被りと同じとする。

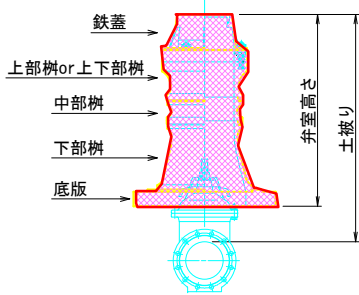
寸 法 表 (m)

掘削深 (m)	軽量鋼矢板長 (m)	支 保 材			根入長
		段数	腹起材	切梁材	
1.51～1.80	2.00	1	アルミ製腹起 (110×130)	水圧式サポート	20cm
1.81～1.99	2.50				
2.00～2.30	2.50	2			
2.31～2.80	3.00				

工事年度	平成 30 年 ^{度起工} 第 号 工区 ^{炭査定}			
工事名	配水管布設替工事(南大橋五丁目2工区)			工事
工事箇所	行橋 ^市	町 村	南大橋五丁目地内	
図面名	弁 室 標 準 図			
縮 尺	1/20	図面番号	全 葉之内 号	
事務所名	行橋市環境水道部上水道課			
認 ☐ 当 初	認 ☐ 当 初	☐ 査 定		
可 ☐ 第 回変更	可 ☐ 第 回変更	☐		

弁 室 標 準 図 S=1/20

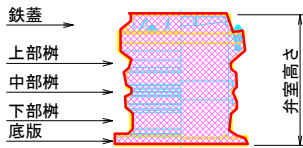
φ75～φ100
(仕切弁室)



φ75～φ100用仕切弁室材料表

	高さ (m)	配 管 土 被 り						
		0.70	0.80	0.90	1.00	1.10	1.20	
鉄 蓋	0.15	1	1	1	1	1	1	
調整リング	0.05		1					
	0.10	1						
上部樹	0.15		1	1	1	1	1	
上下部樹 (h1)	0.15							
	0.30	1						
中部樹 (h2)	0.10				1			
	0.15			1	1	1	1	
	0.20					1		
	0.30						1	
下部樹	0.30		1	1	1	1	1	
底 版	0.04	1	1	1	1	1	1	
BNWセット M12×75				1	1	1	1	
BNWセット M12×110			1					
BNWセット M12×170		1						
サイスカップ		1	1	1	1	1	1	
流れ方向カップ		1	1	1	1	1	1	
弁 室 高 さ		0.59	0.69	0.79	0.89	0.99	1.09	

空気弁室



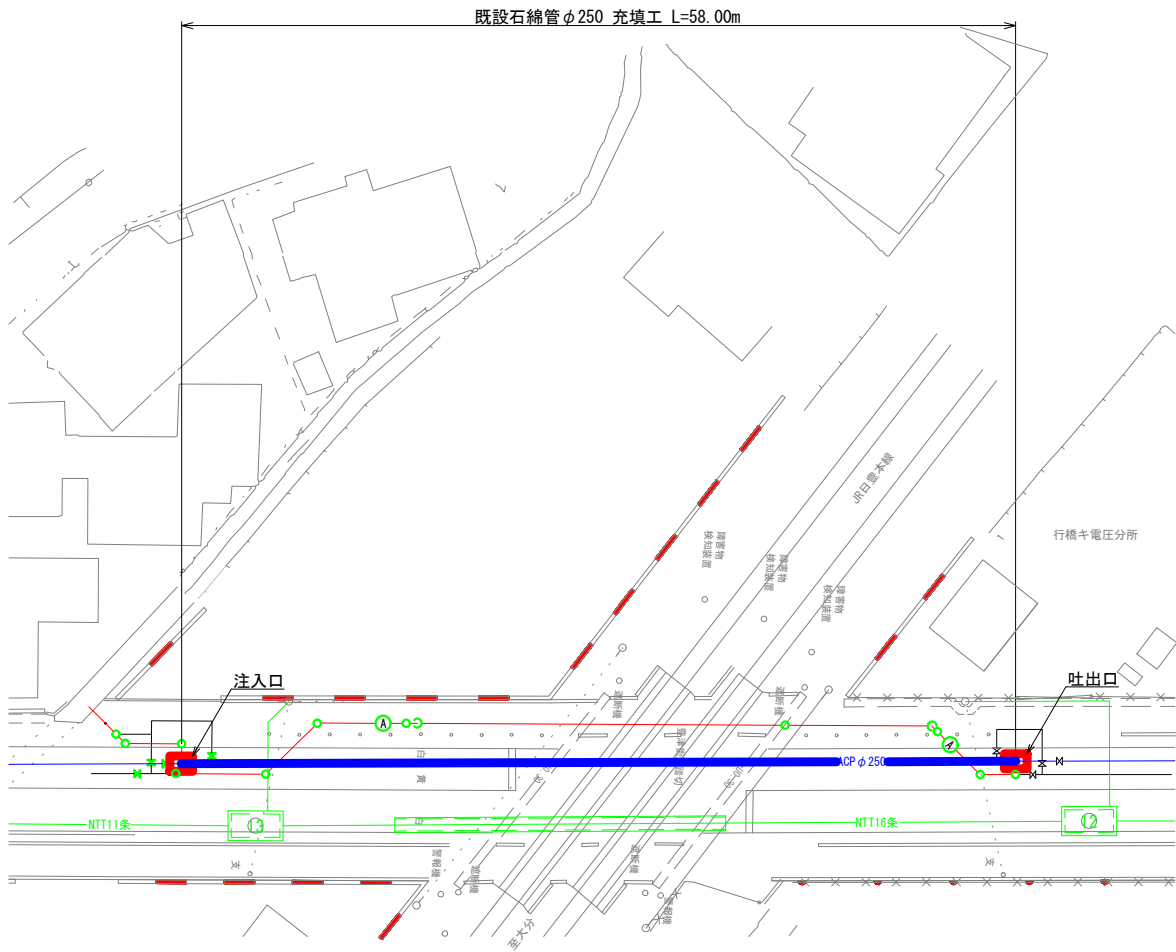
空気弁室材料表

	高さ (m)	配 管 土 被 り						
		0.70	0.80	0.90	1.00	1.10	1.20	
鉄 蓋	0.10	1	1	1	1	1	1	
上部樹	0.20	1	1	1	1	1	1	
中部樹	0.10			1		1		
	0.20						1	
	0.30							
下部樹	0.20							
	0.30	1	1	1				
	0.50				1	1	1	
底 版	0.04	1	1	1	1	1	1	
BNWセット M16×75		1	1	1	1	1	1	
BNWセット M16×110								
弁 室 高 さ		0.64	0.64	0.74	0.84	0.94	1.04	

工事年度	平成 30 年 度起工 災害定 第 号 工区		
工事名	配水管布設替工事(南大橋五丁目2工区)		工事
工事箇所	行橋 市 町 南大橋五丁目地内		
図面名	石綿管充填工平面図・要領図・掘削図		
縮 尺	図示	図面番号	全 葉之内 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 可	☐ 当 初 ☐ 第 回変更	認 可	☐ 査 定 ☐ 第 回変更

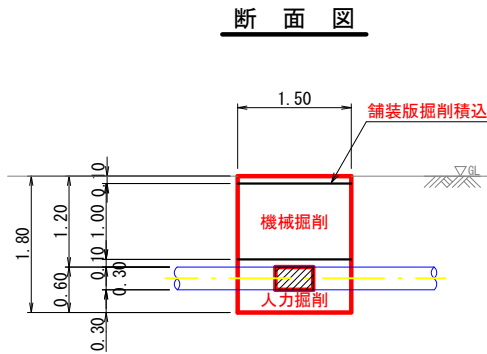
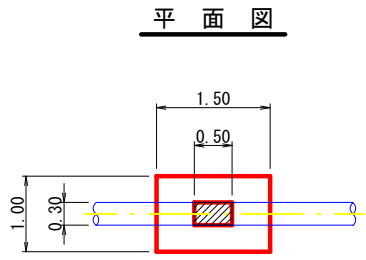
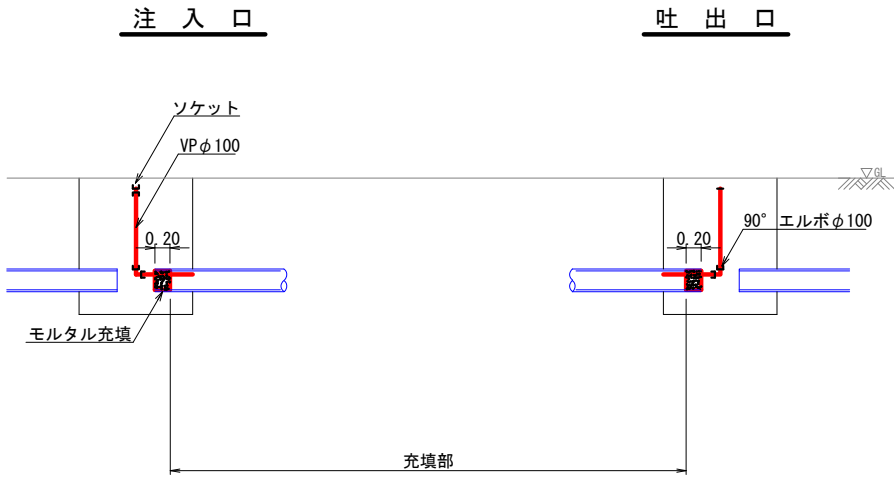


石綿管充填工平面図 S=1/250



充填工要領図 S=1/FREE

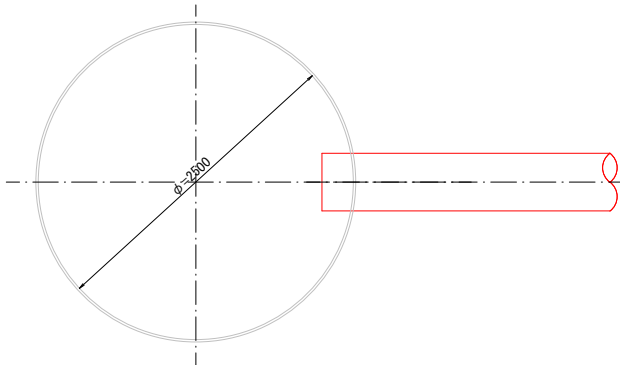
掘削図 S=1/50
(注入口・吐出口)



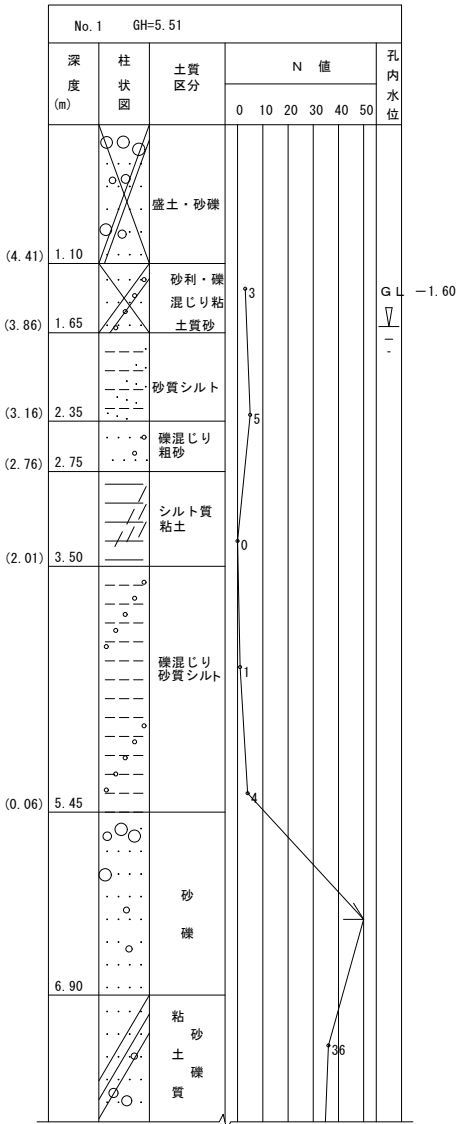
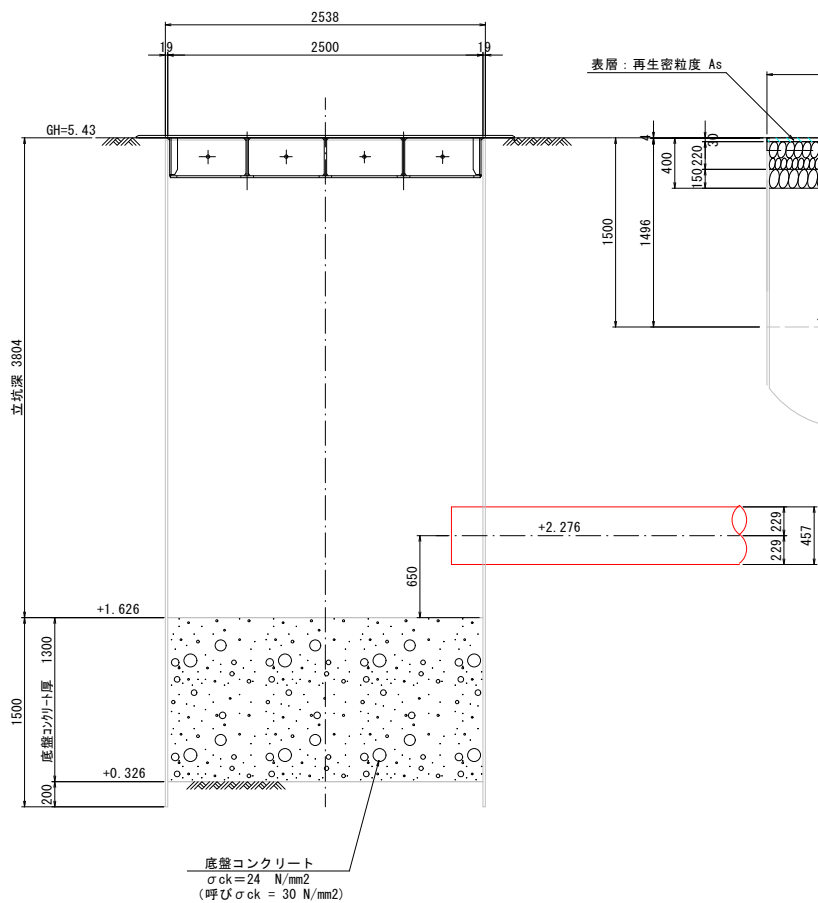
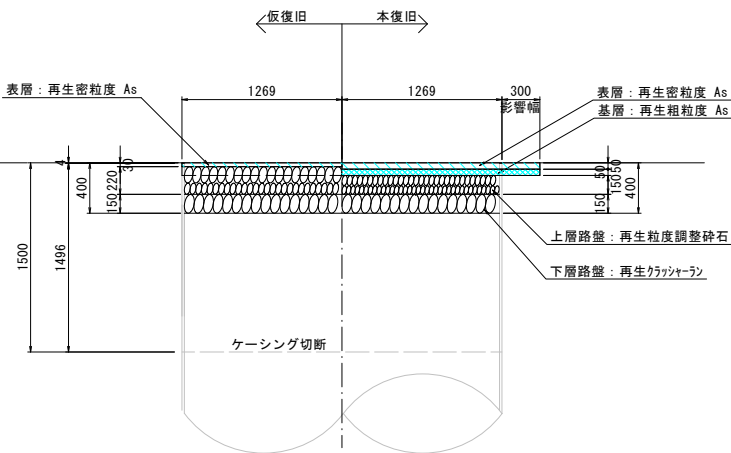
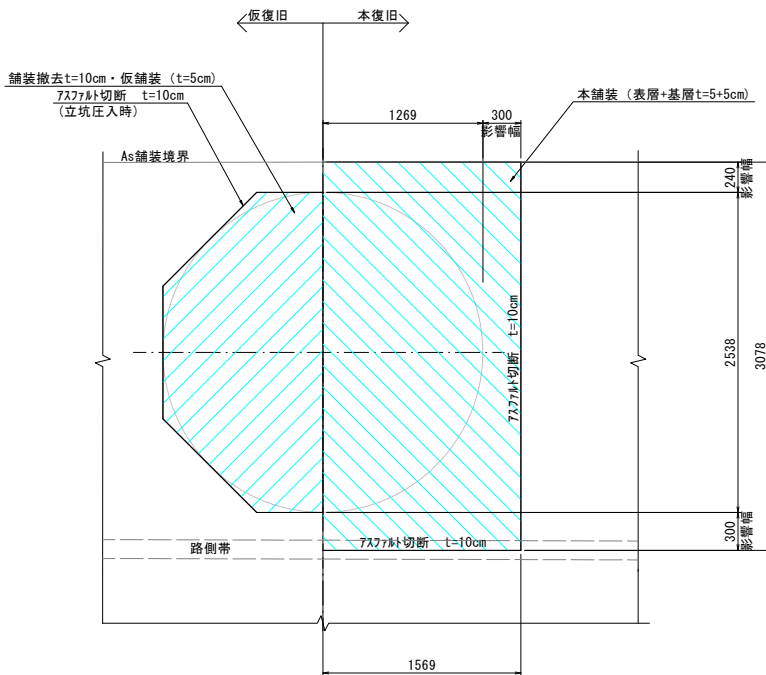
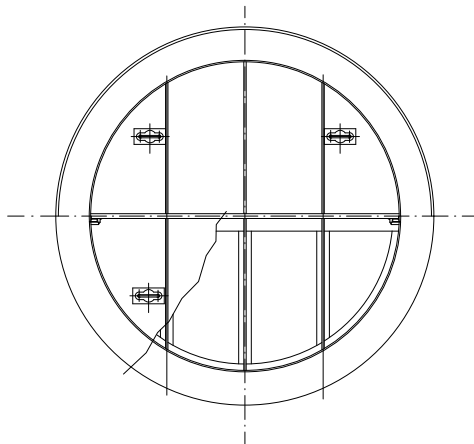
※立坑本体はJR施工。埋戻し・ケーシング切断・舗装のみ市施工

発進立坑構造図 S = 1 : 30

平面図



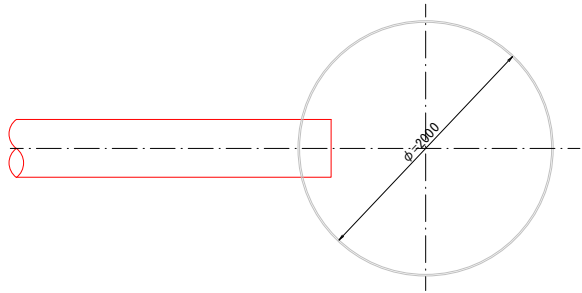
φ 2500用円形覆工板



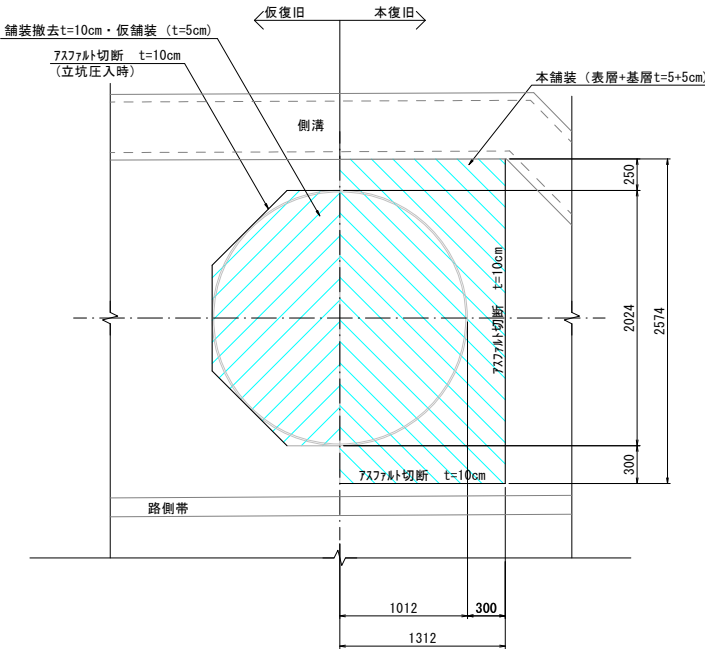
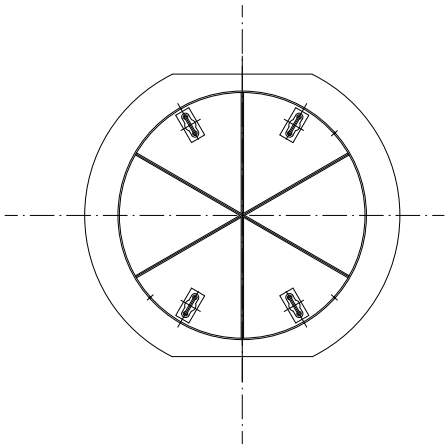
到達立坑構造図 S = 1 : 30

※立坑本体はJR施工。埋戻し・ケーシング切断・舗装のみ市施工

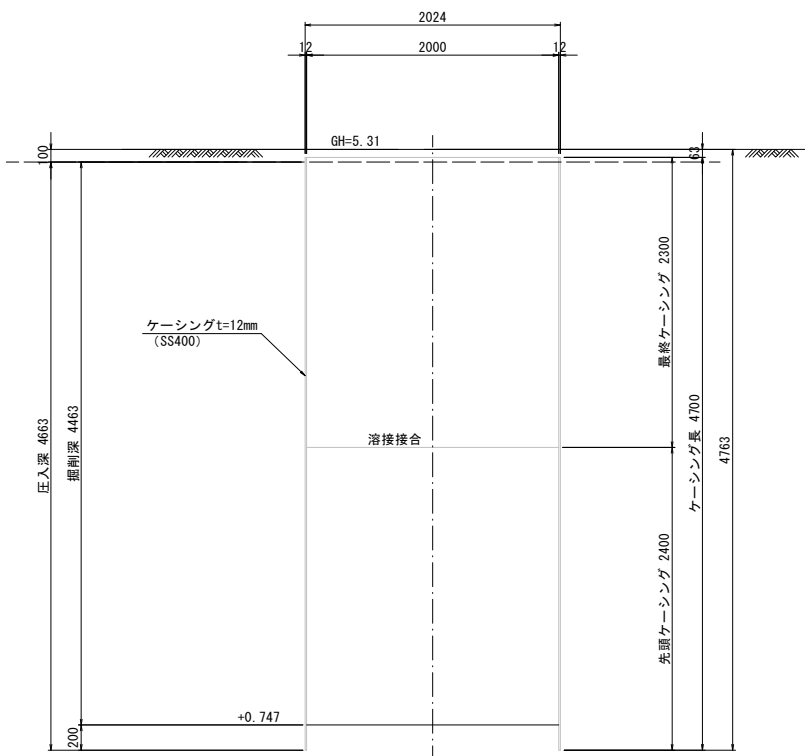
平面図



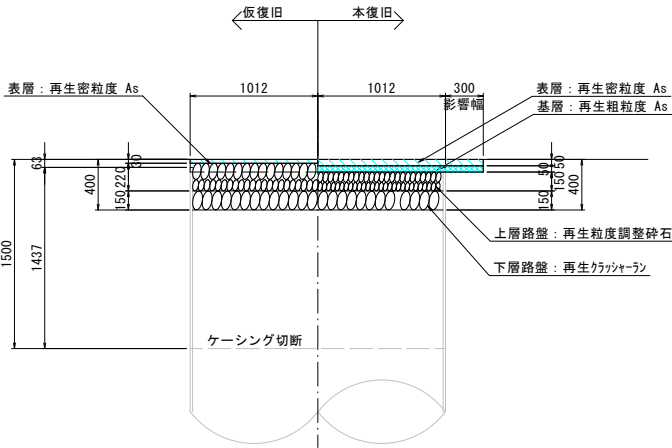
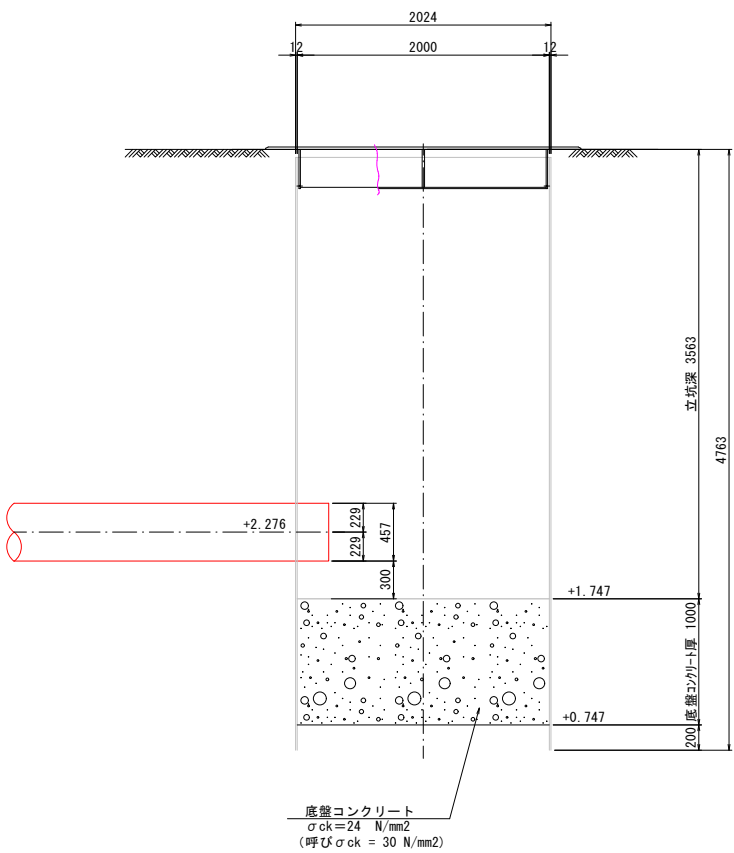
φ2000用円形覆工板



圧入掘削完了図



立坑構築完了図



No. 2 GH=4.97		土質区分		N 値					孔内水位
深度 (m)	柱状図			0	10	20	30	40	
(4.37)	0.60	盛土・粘土質砂							G L -1.20
(3.72)	1.25	盛土・砂質粘土							
(2.07)	2.90	粘土質細砂シルト質粘土		1					
(0.52)	4.45	シルト混じり粗砂		1					
(0.17)	4.80	中砂		1					
7.00		砂礫		18					
				35					